

NEWS RELEASE

2020 年 8 月 31 日

報道関係各位

株式会社ファミリーマート
株式会社レスターホールディングス
株式会社バイテックベジタブルファクトリー**植物工場で栽培された安全・安心な野菜の普及に向けて協業****～ファミリーマート商品への導入を拡大、全国約 16,000 店規模で展開、商品の共同開発も実施～**

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：澤田貴司、以下ファミリーマート）、株式会社レスターホールディングス（本社：東京都品川区、代表取締役 CEO：今野邦廣、以下レスターHD）及びレスターHD の子会社で植物工場事業を行う株式会社バイテックベジタブルファクトリー（本社：東京都品川区、以下 VVF）は、植物工場で栽培された安全・安心な野菜の普及に向けて協業し、ファミリーマート商品へ導入を拡大するとともに、全国約 16,000 店規模で展開いたします。また、今後は新たに商品の共同開発にも取り組んでまいります。

植物工場の野菜は、閉鎖された環境で栽培を行うため、天候や災害による影響を受けにくく、一年を通して安定した供給が可能となります。虫がつかないため農薬を使用する必要がなく、安全・安心であることも特徴です。さらには、野菜の洗浄などの手間も少なく済むことから、省力化・省資源化に繋がります。捨てる部分が少ないことからフードロスも最小限に抑えられ、環境負荷も軽減できます。（紹介動画 URL：family.co.jp/famimatimes/）



ファミリーマートでは、2015 年 4 月から植物工場で栽培された野菜を中食商品に導入しており、年々展開地域を拡大し、2020 年 11 月までに、北海道・沖縄県を除く全国約 16,000 店で展開いたします。なお、ファミリーマートにおける植物工場で栽培された野菜の使用量は、導入当初と比較し約 60 倍となっております。今後も、より安全・安心な野菜を使った商品をお客様に安定的にお届けすべく、従来の露地栽培の野菜と組み合わせながら、植物工場で栽培された野菜の使用を拡大してまいります。

レスターHD 及び VVF は、国内最大規模の完全閉鎖型植物工場を全国に 5 か所（秋田県鹿角・大館、石川県七尾・中能登、鹿児島県薩摩川内）擁しており、全ての工場において食の安全と持続可能な生産活動を実行する優良企業に与えられる世界共通ブランド GLOBAL G.A.P. を取得しました。工場運営にあたっては自治体や地元農家をはじめ主婦層、高齢者にも参画いただき、地元農業との共存、地域貢献、地域雇用創出を目指しております。このたびの協業を通じて植物工場野菜の更なる普及と業界の発展に貢献し、幅広い消費者に植物工場野菜をお届けするとともに、共同で植物工場ならではの野菜の開発を目指して参ります。

今後も、ファミリーマート、レスターHD 及び VVF は、植物工場で栽培された安全・安心な野菜の普及に向け協業してまいります。

以上

【参考情報】

1. ファミマ健康会議室にて、特別鼎談を実施

ファミリーマートでは、本年 7 月 1 日（水）から、これからの健康のあり方やライフスタイルを身近なコンビニから提案する特別サイト「コンビニで健康をプロデュース。」（<https://www.family.co.jp/famimatimes/>）を、公式 HP に開設しております。

プロデューサーにおちまさ氏を迎え、ファミリーマートの商品開発パートナー各社との対談「ファミマ健康会議」や、手軽に揃うコンビニだからこそできる、オススメ商品の組み合わせ、日常生活における食事や運動に関する素朴な疑問を各専門家へヒアリングするコーナーなど、コンビニを通じて実践できる、これからの健康のあり方やライフスタイルを提案してまいります。

2. VVF の植物工場で栽培された野菜を使用した主な商品

	【商品名】フレッシュ野菜サラダ 【価格】151 円（税込 163 円） 【発売日】発売中 【発売地域】全国※沖縄除く 【特徴】キャベツ・グリーンリーフ・コーンなどの野菜を使用したシンプルなサラダです。 【使用されている植物工場の野菜】グリーンリーフ ※ドレッシング別売り
	【商品名】ミックスサンド 【価格】238 円（税込 257 円） 【発売日】発売中 【発売地域】関東・中部・関西地区 【特徴】ハムたまご・ハムチーズレタス・ピネガーやブイヨンで味付けしたツナサラダを組み合わせたサンドイッチ。 【使用されている植物工場の野菜】グリーンリーフ

※価格は、飲食料品（酒類・医薬部外品・一部の玩具菓子等を除きます）は軽減税率（8%）の価格を掲載しております

【会社概要】

◆株式会社ファミリーマート

- ・所在地：東京都港区芝浦三丁目 1 番 21 号
- ・設立：1981 年 9 月 1 日
- ・代表者：代表取締役社長 澤田貴司
- ・資本金：16,659 百万円
- ・事業内容：フランチャイズシステムによるコンビニエンスストア事業
- ・店舗数：国内 16,618 店、海外 8,081 店、合計 24,699 店

◆株式会社レスターホールディングス

- ・所在地：東京都品川区東品川三丁目 6 番 5 号

- ・営業開始：2019 年 4 月 1 日
- ・代表者：代表取締役 CEO 今野 邦廣
- ・資本金：4,383 百万円

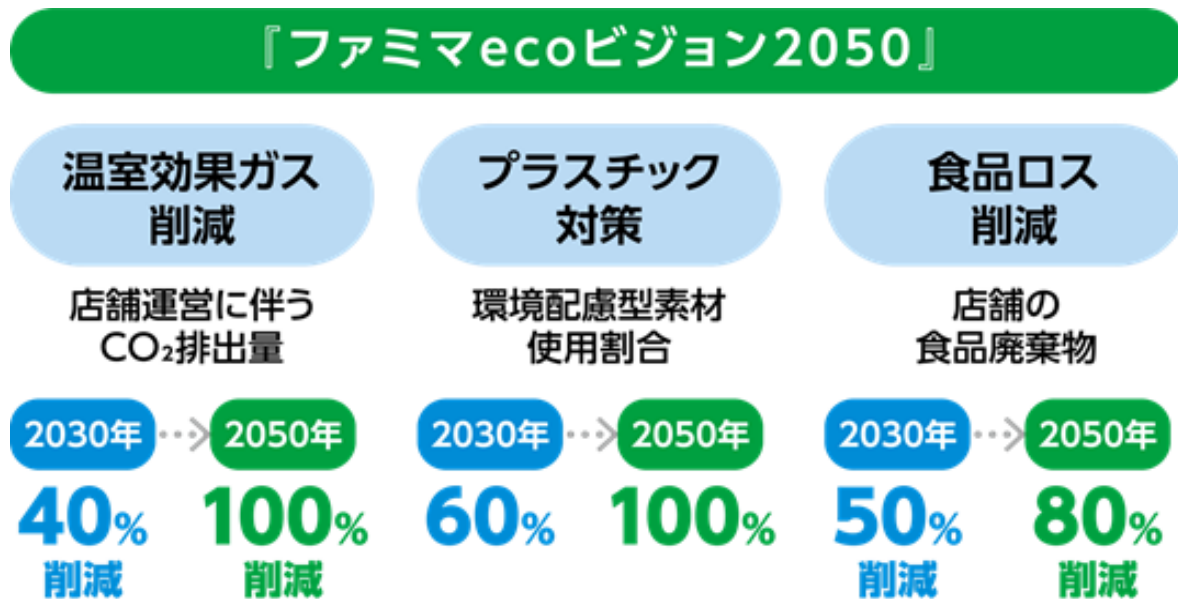
◆株式会社バイテックベジタブルファクトリー

- ・所在地：東京都品川区東品川三丁目 6 番 5 号
- ・設立：2015 年 12 月 1 日
- ・代表者：代表取締役社長 原田 宜
- ・資本金：5,020 百万円
- ・事業内容：植物工場野菜の販売、植物工場フランチャイズの展開
- ・工場数：全国 5 か所

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ファミリーマート 広報部 電話：03-6436-7670
 株式会社レスターホールディングス 広報・CSR・IR 部 電話：03-3458-4623
 株式会社バイテックベジタブルファクトリー 管理部 電話：03-3458-4612

【参考資料】 <ファミマ eco ビジョン 2050 概要>



1. 温室効果ガスの削減：店舗運営に伴う CO₂ 排出量（1 店舗当たり）

－省エネ型機器の導入により、店舗の電気使用量を抑制し、CO₂ 排出の削減を進めます。

【数値目標】 2030 年 40%削減、2050 年 100%削減（2013 年対比）

2. プラスチック対策：オリジナル商品の環境配慮型包材・容器の使用割合

－容器・包材に植物を原料にしたバイオマスプラスチックや再生 PET を配合するなど、環境配慮型素材の使

用を進めます。

【数値目標】 2030 年 60%、2050 年 100%

尚、レジ袋等の用度品を含めた環境配慮型素材割合は 2030 年度までに 70%の水準を目指します。

3. 食品ロスの削減

－商品の発注精度の向上や容器包装の改良等によるロングライフ化を進めることで、食品ロスの削減を推進します。尚、発生した食品廃棄物は、食品リサイクルループなどの取り組みにより資源の有効活用につなげてまいります。

【数値目標】 2030 年 50%削減、2050 年 80%削減（2018 年対比）